

平成26年度緑地管理関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財)日本植物調節剤研究協会

平成26年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成26年10月23日(木)～24日(金)に浅草ビューホテルにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者38名、委託関係者108名ほか、計161名の参集を得て、除草剤61薬剤(325点)、

生育調節剤2薬剤(15点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成26年度緑地管理関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

注)アンダーラインは新たに判定された部分を示す

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種・類 新・羅 の 別	試験担当場所 △は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容	
1. DPX-F6025 顆粒水和剤 70%モノエチル:25% [丸和バイオケミカル]	作用性 新規	植調研 (1)	ねらい	効果最大発現時期の 確認。 最終調査は処理後90 日程度。	継 (継) ・効果の確認		
			対象 雑草				一年生(科) -
			一年生広葉 全般				
多年生(科) -							
多年生広葉 全般							
その他							
設計 薬量 (水量) /㎡	茎葉兼土壌処理 雑草発生前 0.04g <100mL, 0.08g <100mL 雑草生育初期(草丈20cm以下) 0.04g <100mL, 0.08g <100mL 対) 一任 雑草発生前 対) シバケ/DF 雑草生育初期(草丈20cm以下) 0.03g <100mL						
適用性 新規	東日本G研 新中国G研 J福岡	(3)	ねらい	効果最大発現時期の 確認。 最終調査は処理後90 日程度。			
対象 雑草	一年生(科) -						
一年生広葉 全般							
多年生(科) -							
多年生広葉 全般							
その他							
設計 薬量 (水量) /㎡	土壌処理 雑草発生前 0.04g <100mL, 0.04g <200mL, 0.08g <100mL 対) 一任 雑草発生前						
適用性 新規	東日本G研 新中国G研 J福岡	(3)	ねらい	効果最大発現時期の 確認。 最終調査は処理後90 日程度。			
対象 雑草	一年生広葉・多年生広葉/生育初期 /茎葉兼土壌/一般(初年目)						
一年生(科) -							
一年生広葉 全般							
多年生(科) -							
多年生広葉 全般							
その他							
設計 薬量 (水量) /㎡	茎葉兼土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 0.04g <100mL, 0.04g <200mL, 0.08g <100mL 対) シバケ/DF 雑草生育初期(草丈20cm以下) 0.03g <100mL						
2. EIH-201 粒剤 イソキサリ:0.5% イソキサリ:2% [ケイ・ケイ・日本]	適用性 継続	泉バークランドGC 東日本G研 新中国G研	(3)	ねらい	調査は薬剤散布90日 後を目安。	実 (実) [一年生雑草] ・発生前 ・6～15g/㎡ ・土壌処理	
				対象 雑草			一年生(科) 全般
				一年生広葉 全般			
多年生(科) -							
多年生広葉 -							
その他							
設計 薬量 (水量) /㎡	土壌処理 雑草発生前 6g, 10g, 15g 対) デイブ乳剤 雑草発生前 0.15mL <100mL						

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 新・継 の 別	試験担当場所 (又は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容	
3. HCW-201 フォアブル DCMU:50% [*保土谷UP, 北興化学工業]	適用性 継統	東日本G研 1埼玉 1福岡 (3)	ねらい	ゼニコク/生育期/茎葉兼土壌/一般 一年生/株 - 一年生広葉 - 多年生/株 - 多年生広葉 - その他 ゼニコク	調査は、薬剤散布45日 ～60日程度。	実	実) [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・1～2mL<100mL/>/㎡ ・茎葉処理 [ゼニコク] ・生育期 ・0.5～1.0mL<100～200mL/>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 [ゼニコク] ・生育期 ・ゼニコクに対する効果の確認
			設計 薬量 <水量> /㎡				
4. MAH-1201顆粒水和 DCMU:50.0% [マツシマ・アキ・シ・ヤバ シ]	適用性 継統	泉ハークワンGC 東日本G研 新中国G研 (3)	ねらい	一年生/発生前/土壌/一般 一年生/株 全般 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 - その他	処理後60日程度での 調査。	実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・1～2g<100～200mL/>/㎡ ・土壌処理
			設計 薬量 <水量> /㎡				
5. MBI-145 乳 既知化合物A:9% 既知化合物B:14% [丸和パ(株)他社]	作用性 新規	関西G研 (1)	ねらい	一年生/発生前/土壌/一般 一年生/株 全般 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 - その他	効果最大発現時期の 確認 最終調査は処理後90 日程度。	継	継) ・効果の確認
			設計 薬量 <水量> /㎡				
	作用性 新規	関西G研 (1)	ねらい	一年生広葉・多年生広葉/生育初期/茎葉兼土壌/一般 一年生/株 - 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 全般 その他	効果最大発現時期の 確認 最終調査は処理後90 日程度。	継	継) ・効果の確認
			設計 薬量 <水量> /㎡				
	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 1福岡 (3)	ねらい	一年生/発生前/土壌/一般(初年目) 一年生/株 全般 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 - その他	効果最大発現時期の 確認 最終調査は処理後90 日程度。	継	継) ・効果の確認
			設計 薬量 <水量> /㎡				
適用性 新規	東日本G研 新中国G研 1福岡 (3)	ねらい	一年生広葉・多年生広葉/生育初期 /茎葉兼土壌/一般(初年目) 一年生/株 - 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 全般 その他	効果最大発現時期の 確認 最終調査は処理後90 日程度。	継	継) ・効果の確認	
		設計 薬量 <水量> /㎡					茎葉兼土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 1.5mL<100mL>, 1.5mL<200mL>, 2.5mL<100mL> 対) マツシマ液剤 雑草生育初期(草丈20cm以下) 0.5mL<100mL>
6. RGH-1301 顆粒水和 ビロキスホホ:85.0% [理研ケリー]	適用性 継統	東日本G研 関西G研 自社試験 (3)	ねらい	一年生/発生前/土壌/一般 一年生/株 全般 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 - その他	調査は処理60～90日 後に実施。	実	実) [一年生雑草] ・発生前～発生前 ・0.075～0.2g<100～200mL/>/㎡ ・土壌処理
			設計 薬量 <水量> /㎡				
適用性 継統	東日本G研 関西G研 自社試験 (3)	ねらい	一年生/発生前/土壌/一般 一年生/株 全般 一年生広葉 全般 多年生/株 - 多年生広葉 - その他	調査は処理60～90日 後に実施。	継	継) ・効果の確認	
		設計 薬量 <水量> /㎡					土壌処理 雑草発生前 0.075g<100mL>, 0.075g<200mL>, 0.2g<100mL> 対) 一任 雑草発生前

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類 新・継 別	試験担当場所 (試験中など の数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
7. BAH-1021 液 イザチル 6.26.7% [BASFジャパン]	適用性 継続	新中国G研 (1)	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉兼土壌/一般 (年次変動の確認) 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 全般 多年生広葉 全般 その他 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期 0.8ml.<50ml.>, 0.8ml.<150ml.>, 1.4ml.<50ml.> 比) 7-セチル酸剤 雑草生育期 0.8ml.<60ml.>	草丈50cm程度で散布 調査は処理後90日前 後で、比較薬剤との効 果発現の速さについ ても調査。	実・継	実) [一年生雑草] ・生育期(30cm以下) ・0.2~0.8ml.<50~150ml.>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.8~1.4ml.<50~150ml.>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 [クス] ・生育期 ・1.0~1.4ml.<50~150ml.>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 [##] ・生育期(20cm以下) ・1.0~1.4ml.<50~150ml.>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 継) 一年生雑草、多年生雑草に対する 水収50ml.処理での効果の年次変動の 確認 7-セチルに対する効果の確認 一年生雑草に対する薬量0.2ml./㎡ 処理での効果の年次変動の確認 ・0.2ml./㎡処理での草丈50cmの一年 生雑草に対する効果の確認
	適用性 新規	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研 (4)	ねらい 一年生/生育期/茎葉兼土壌/一般(低薬量拡大) 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期 0.2ml.<50ml.>, 0.2ml.<150ml.>, 0.8ml.<50ml.> 比) 7-セチル酸剤 雑草生育期 0.2ml.<60ml.>			
	適用性 継続	J埼玉 関西G研 J福岡 (3)	ねらい クス/生育期/茎葉兼土壌/一般 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 クス その他 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉兼土壌処理 クス/生育期 1ml.<50ml.>, 1ml.<150ml.>, 1.4ml.<50ml.> 比) 7-セチル酸剤 クス/生育期 1ml.<60ml.>	6月頃、株元まで散布。 調査は処理後90日前 後で、比較薬剤との効 果発現の速さについ ても調査。		
	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 新中国G研<中間> J福岡 (4)	ねらい ##/生育期/茎葉兼土壌/一般 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 ## 多年生広葉 - その他 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉兼土壌処理 ##/生育期 1ml.<50ml.>, 1ml.<150ml.>, 1.4ml.<50ml.> 比) 7-セチル酸剤 ##/生育期 1ml.<60ml.>	クス#主体で新薬時期 の処理。 調査は処理後90日前 後で、比較薬剤との効 果発現の速さについ ても調査。		
	適用性 継続 (H2S)	新中国G研 (1)	ねらい ##/生育期/茎葉兼土壌/一般 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 ## 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉兼土壌処理 ##/生育期 1ml.<50ml.>, 1ml.<150ml.>, 1.4ml.<50ml.> 比) 7-セチル酸剤 ##/生育期 1ml.<60ml.>	処理後90日前後で調 査を行う。 比較薬剤との効果発 現の速さについても 調査する。 新芽発生時期に処理 する。 クス#主体で試験を行 う。		
8. LNS-001 顆粒水和 76.61.56.7.50% [エス・エフ・イース・パ(伊藤)]	作用性 新規	関西G研 (1)	ねらい クス/生育期/茎葉/一般(処理時期別効果の確認) 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 クス 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(5月) 0.12g<100ml.>, 0.18g<100ml.> 雑草生育期(6月) 0.12g<100ml.>, 0.18g<100ml.> 雑草生育期(7月) 0.12g<100ml.>, 0.18g<100ml.> 対) 9-ヘキシルDF 雑草生育期(5月) 0.01g<100ml.> 雑草生育期(6月) 0.01g<100ml.> 雑草生育期(7月) 0.01g<100ml.>	展着剤を加分する。 2葉量での処理時期別 除草効果の確認。	実・継 従 業 ど お り	実) [一年生広葉、多年生広葉] ・生育初期(草丈20cm以下) ・0.03~0.06g<100~200ml.>/㎡ ・茎葉兼土壌処理 注) 展着剤を加分する。 継) クスに対する効果の確認
	適用性 新規	J埼玉 新中国G研 (2)	ねらい クス/生育期/茎葉/一般(初年目) 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 クス 設計 薬量 <水収> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期 0.06g<100ml.>, 0.06g<200ml.>, 0.12g<100ml.> 対) 9-ヘキシルDF 雑草生育期 0.01g<100ml.>	展着剤を加分する。処 理後経過を見ながら 処理後、30日~90日程 度まで調査。		

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	試験の 種・類 新・羅 の 別	試験担当場所 ▷は試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
9. NC-622 液 グリンチン・チロキム塩: 48% 【日産化学工業】	適用性 継続	J古川 植調研 J岡山 J福岡	(4) ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/一般(散布水量拡大) 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理(全面茎葉処理) 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.5mL<5mL>, 0.5mL<6mL>, 1mL<5mL> 対) ワウンド・トップ マックスロード 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.5mL<25mL>	専用のバズルで散布。 周辺作物に飛散しないように散布。 試験希望面積1区5m2以上(1mx5m)。 処理後効果最大時で調査(処理後60日までの調査)。	実・羅	実) [一年生雑草] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.2~0.5mL<25~100mL>/㎡ (25~50mLは専用バズルを使用) ・茎葉処理 [多年生雑草(茎葉を除く)] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.5~1mL<25~100mL>/㎡ (25~50mLは専用バズルを使用) ・茎葉処理 [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5~1mL<5~6mL>/㎡ (専用バズルを使用) ・茎葉処理 【他省略】 羅) ・散布水量5~6mL/㎡での効果について年次変動の確認 ・他省略
10. SB-221 フロップル グリンチン・チロキム塩:20% ホルチン:10% 【エス・ティ・エス・パ・イテック】	適用性 継続	泉パークランドGC 東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡	(5) ねらい 一年生・多年生・茎葉/生育期/茎葉兼土壌/一般 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 全般 多年生広葉 全般 その他 茎葉 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL<100mL>, 1mL<100mL>, 1.5mL<100mL> 対) ワウンド・トップ マックスロード 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL>	展着剤は不要。 処理後、30日、90日、120日程度で調査。	実	実) [一年生雑草、多年生雑草、茎葉] ・生育期(草丈30cm以下) ・0.5~1.5mL<100mL>/㎡ ・茎葉兼土壌処理
11. SB-232 フロップル ホルチン:20% 既知化合物:10% 【エス・ティ・エス・パ・イテック】	作用性 新規	植調研 J福岡	(2) ねらい 一年生・多年生・茎葉/生育期/茎葉兼土壌/一般(殺草スペクトラム) 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 全般 多年生広葉 全般 その他 茎葉 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL<100mL>, 1mL<100mL>, 1.5mL<100mL> 対) ワウンド・トップ マックスロード 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL> 対) バス液剤 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL> 対) アセチル 雑草生育期(30cm以下) 0.6mL<100mL>	展着剤は不要。 処理後、30日、60日、90日、120日程度で調査。	羅	羅) ・効果の確認
12. SB-920 乳 d-リモノ:70% 【エス・ティ・エス・パ・イテック】	適用性 新規	新潟 畜産研 東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡	(4) ねらい 一年生・多年生・茎葉/生育期/茎葉兼土壌/一般(初年目) 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 全般 多年生広葉 全般 その他 茎葉 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(30cm以下) 0.5mL<100mL>, 1mL<100mL>, 1.5mL<100mL> 対) ワウンド・トップ マックスロード 雑草生育期(30cm以下) 1mL<100mL>	展着剤は不要。 処理後、30日、90日、120日程度で調査。	実・羅	実) [一年生雑草、多年生雑草、茎葉] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~25mL<100mL>/㎡ ・茎葉処理 注) ススキ、シロアワガキ、チヂミ、イタドリ等大型多年生雑草を対象としない場合で使用 羅) ・コナ類に対する効果の確認
12. SB-920 乳 d-リモノ:70% 【エス・ティ・エス・パ・イテック】	適用性 新規	泉パークランドGC 東日本G研 関西G研 新中国G研 J福岡	(5) ねらい コナ類/生育期/茎葉/一般(初年目) 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 コナ類 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 コナ類生育期 15mL<100mL(6.7倍希釈)> 20mL<100mL(5倍希釈)> 25mL<100mL(4倍希釈)> 対) ワウンド・トップ マックスロード 雑草生育期 150mL<希釈せずそのまま散布>	接触型の防除剤なので、コナ類にむらなく散布する。 処理30日後程度で調査を行い、60日程度まで経過観察。	実・羅	実) [一年生雑草、多年生雑草、茎葉] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~25mL<100mL>/㎡ ・茎葉処理 注) ススキ、シロアワガキ、チヂミ、イタドリ等大型多年生雑草を対象としない場合で使用 羅) ・コナ類に対する効果の確認

A. 裸地管理 (1)一般

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種・類 新・継 の別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい	試験設計等	備考	判定	判定内容
13. SL-825 液 新規化合物A:5% [石原産業 *石原ハインクス]	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 対象 雑草	一年生/生育期/茎葉/一般 一年生(根) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(根) - 多年生(葉) - その他	茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.3mL<100mL>, 0.4mL<100mL>, 0.5mL<100mL> 対) フリコロックス 雑草生育期(草丈30cm以下) /㎡ 1.0mL<100mL>	展着剤を加用する。 処理5日後程度で効果 の発現を確認する。 効果最大時(処理後10 ~14日が目安)での調 査、および抑草期間の 調査。	継) ・効果の確認
	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 対象 雑草	多年生・スギナ/生育期/茎葉/一般 一年生(根) - 一年生(葉) - 多年生(根) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スギナ	茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.5mL<100mL>, 0.75mL<100mL>, 1.0mL<100mL> 対) フリコロックス 雑草生育期(草丈30cm以下) /㎡ 2.0mL<100mL>	展着剤を加用する。 処理5日後程度で効果 の発現を確認する。 効果最大時(処理後10 ~14日が目安)での調 査、および抑草期間の 調査。	
	適用性 新規	東日本G研 新中国G研	(2) ねらい 対象 雑草	一年生/生育期/茎葉/一般(初年目) 一年生(根) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(根) - 多年生(葉) - その他	茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.3mL<100mL>, 0.3mL<200mL>, 0.5mL<100mL>, 0.5mL<200mL> 対) フリコロックス 雑草生育期 1.0mL<100mL>	展着剤を加用する。 処理5日後程度で効果 の発現を確認する。 効果最大時(処理後10 ~14日が目安)での調 査、および抑草期間の 調査。	
	適用性 新規	東日本G研 新中国G研	(2) ねらい 対象 雑草	多年生・スギナ/生育期/茎葉/一般(初年目) 一年生(根) - 一年生(葉) - 多年生(根) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スギナ	茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 0.5mL<100mL>, 0.5mL<200mL> 1.0mL<100mL>, 1.0mL<200mL> 対) フリコロックス 雑草生育期 2.0mL<100mL>	展着剤を加用する。 処理5日後程度で効果 の発現を確認する。 効果最大時(処理後10 ~14日が目安)での調 査、および抑草期間の 調査。	
14. ZK-122 液 ケリホキートリウム塩 44.7% [シツクエンツグヤベン]	適用性 継続	富城古川 長野	(2) ねらい 対象 雑草	一年生(葉) 生育期/茎葉塗布/一般(初年目) 一年生(根) - 一年生(葉) 全般 多年生(根) - 多年生(葉) - その他	雑草茎葉塗布 雑草生育期(雑草草丈50cm以下) 0.1mLを1分/所/株 <2倍希釈液> 0.1mLを3分/所/株 <2倍希釈液> 対) ケンタウラIQ 雑草生育期(草丈50cm以下) /㎡ 0.5mL <10~100mL>	伸長の早い生育期の雑草個 体を対象に処理(参考区は 試験区と同じ対象雑草をマ シとして調査) 送付する専用薬剤塗布器を 用いて処理 処理時の雑草の生育・草丈 (草種別)の記録 雑草への塗布部位は、雑草 の茎頂部または葉柄基部と する。 雑草調査は効果完成時に行 う。	実・継 従来ど おり [一年生雑草] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.25~0.5mL<10mL(10mL専用)の使用)50~100mL/㎡ ・茎葉処理 注)50mL/㎡散布は専用ノズルの使用が 望ましい。 [多年生雑草] ・生育期(草丈50cm以下) ・0.5~1.0mL<10mL(10mL専用)の使用)50~100mL/㎡ ・茎葉処理 注)50mL/㎡散布は専用ノズルの使用が 望ましい。 [他省略] 継) ・一年生広葉雑草に対する雑草茎葉 塗布処理での効果の確認 ・他省略

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 △は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
1. GG-162 粒 シメジゲン:2.0% DCMU:4.0% MCPP:4.0% [保土谷?? ?テック]	適用性 継統	埼玉 兵庫 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認) 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) カボン粒剤2.5 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実・継 実 従来と おり	実) [一年生雑草] ・発生前 5~15g/㎡ ・土壌処理 [多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前~生育初期 (草丈20cm以下) 15~30g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、イカリソウ等)を対象としない場面で使用する 継) 発生前の一年生雑草に対する5g処理での効果について年次変動の確認
2. GG-164 粒 シメジゲン:1.5% DBN:1.0% [保土谷?? ?テック]	適用性 継統	滋賀 香川 府中 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認) 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カボン粒剤2.5 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実・継 実 従来と おり	実) [一年生雑草] ・発生前 7.5~15g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前~生育初期(草丈20cm以下) 15~30g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、イカリソウ等)を対象としない場面で使用する 継) ・生育初期処理での効果の年次変動の確認 ・発生前処理でのスギナに対する年次変動の確認 発生前の一年生雑草に対する7.5~10g処理での効果について年次変動の確認
3. GG-184 粒 シメジゲン:2.0% アブチロン:0.8% DBN:2.0% DCMU:4.0% [保土谷?? ?テック]	適用性 継統	富山 福岡 筑後 (2)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認) 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) カボン粒剤2.5 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実・継 実 従来と おり	実) [一年生雑草] ・発生前 5~7.5g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・発生前 7.5~15g/㎡ ・土壌処理 ・生育初期(草丈20cm以下) 10~20g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、イカリソウ等)を対象としない場面で使用する 継) 発生前の一年生雑草に対する5g処理での効果について年次変動の確認
4. HAT-102 粒 ヘキサジノ/0.7% DCMU2.0% [保土谷?? ?テック]	適用性 継統	東日本G研 (1)	ねらい 対象 雑草 一年生/発生前/土壌/家庭用 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カボン粒剤2.5 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実・継 実 従来と おり	実) [一年生雑草] ・発生前 7.5~4015g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) 15~30g/㎡ ・土壌処理 [多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) 30~60g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、イカリソウ等)を対象としない場面で使用する 継) 発生前の一年生雑草に対する15g処理での効果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・選 の 別	試験担当場所 ▷は試験中など (数)	ねらい	ねらい試験設計 等	備 考	判定	判定内容
5. HAT-302 粒 チーパシド:0.8% DCMU:2% [保土谷77 ロテック]	適用性 継続	J古川 東日本G研 新中国G研 福岡 豊前	ねらい (4)	一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) 7777777777 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・7.5~15g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m ² ・土壌処理 [多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・30~50g/m ² ・土壌処理
	適用性 継続	J古川 新中国G研 福岡 豊前 J鹿兒島大隅	ねらい (4)	一年生/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) 7777777777 雑草生育初期 10g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	注)	・大型多年生雑草(ススキ、セイヨウアサガオ、 イタドリ等)を対象としない場面で使用 する
	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 新中国G研 福岡 豊前	ねらい (4)	多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) - 一年生広葉 - 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 30g, 40g, 50g 対) 7777777777 雑草生育初期 10g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。		
6. HAT-303 粒 チーパシド:1.5% DCMU:1.5% DCMU:3% [保土谷77 ロテック]	適用性 継続	J古川 東日本G研 新中国G研 福岡 八女	ねらい (4)	一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) 7777777777 雑草発生前 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~15g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草、多年生雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m ² ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(ススキ、セイヨウアサガオ、 イタドリ等)を対象としない場面で使用 する
	適用性 継続	J古川 東日本G研 新中国G研 福岡 豊前	ねらい (4)	一年生・多年生・スギナ/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) 7777777777 雑草生育初期 10g	調査は処理後60~75 日まで。 効果発現までの日数 を観察。 有用植物から離して 試験。	継)	・チカキに対する効果の年次変動の確認
7. HAT-401 粒 チーパシド:1.0% DBN:2.0% DCMU:1.0% [保土谷77 ロテック]	適用性 新規	泉ハークワンGC J埼玉 新中国G研	ねらい (2)	一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) 7777777777 17g	調査は処理後45~60 日まで。 有用植物から離して 試験。	継	継) ・効果の確認
	適用性 新規	泉ハークワンGC J埼玉 新中国G研	ねらい (3)	一年生・多年生・スギナ/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水量) /m ² 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) 7777777777 10g	調査は処理後60~75 日まで。 有用植物から離して 試験。		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・羅 別	試験担当場所 >は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容	
8. HW-112 粒 カブチレート:1.2% DBN:2.0% [保土谷アグロテック]	適用性 継続	三重 鈴鹿 島根 福岡 筑後 (3)	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用	調査は処理後45~60日 目まで 有用植物から離して 試験。	実 実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・ 7.5~15g/m ² ・ 土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草、対+] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 15~30g/m ² ・ 土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スチセ(カブチレート)、イ 等)を対象としない場面で使用する 継) ・発生前での一年生雑草に対する効果の確認
			対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 -			
			設計 薬量 (水量) /m ²	土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カブチレート2.5 雑草発生前 17g			
9. HW-113 粒 カブチレート:1.2% DBN:3.0% DCMU:5.0% [保土谷アグロテック]	適用性 継続	三重 鈴鹿 兵庫 (2)	ねらい	一年生/生育初期/土壌/家庭用(年次変動の確認)	調査は処理後45~60日 目まで 有用植物から離して 試験。	実・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 5~10g/m ² ・ 土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草、対+] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 10~20g/m ² ・ 土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スチセ(カブチレート)、イ 等)を対象としない場面で使用 する 継) ・一年生雑草に対する5~7.5g処理で の効果について年次変動の確認 ・多年生(科)雑草に対する効果の確認
			対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 -			
			設計 薬量 (水量) /m ²	土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 5g, 7.5g, 10g 対) ラービリン 雑草生育初期 10g			
10. HW-123 粒 トリブリン:0.7% DBN:3.0% DCMU:5.0% [保土谷アグロテック]	適用性 継続	三重 鈴鹿 滋賀 (2)	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認)	調査は処理後45~60日 目まで 有用植物から離して 試験。	実・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草] ・発生前 ・ 5~10g/m ² ・ 土壌処理 [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 7.5~10g/m ² ・ 土壌処理 [多年生広葉雑草、対+] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 10~20g/m ² ・ 土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スチセ(カブチレート)、イ 等)を対象としない場面で使用 する 継) ・発生前での一年生雑草に対する5g 処理での効果について年次変動の確認
			対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 -			
			設計 薬量 (水量) /m ²	土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) カブチレート2.5 雑草発生前 17g			
11. HW-993 粒 トリブリン:0.8% DBN:3.0% DCMU:6.0% [保土谷アグロテック]	適用性 継続	埼玉 兵庫 (2)	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認)	調査は処理後45~60日 目まで 有用植物から離して 試験。	実・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草] ・発生前 ・ 5~10g/m ² ・ 土壌処理 [一年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・ 7.5~10g/m ² ・ 土壌処理 [多年生広葉雑草、対+] ・発生前~生育初期(草丈20cm以下) ・ 10~20g/m ² ・ 土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スチセ(カブチレート)、イ 等)を対象としない場面で使用 する 継) ・発生前での一年生雑草に対する5g 処理での効果について年次変動の確認
			対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 -			
			設計 薬量 (水量) /m ²	土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) カブチレート2.5 雑草発生前 17g			

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	試験の 種 類 ・ 種 別	試験担当場所 (>は試験中など (抜))	ねらい	試験設計 等	備 考	判定	判定内容
12. MBH-034 粒 プロピル 1% DCMU:3% 〔丸和パ(株)社〕	適用性 継続	J埼玉 島根 福岡 筑後	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用	抑草期間の調査	実・継 実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・7.5~15g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~20g/m ² ・土壌処理 [スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/m ² ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、セイヨウアザミ、イナゴ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・発生前での一年生雑草に対する 効果の確認
				対象 雑草			
13. MBH-091 粒 プロピル 1.5% MCP:0.7% 〔丸和パ(株)社〕	適用性 継続	J富山 香川 府中	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用(年次変動の確認)	抑草期間の調査	実・継 従来ど おり	実) [一年生雑草] ・発生前 ・7.5~20g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/m ² ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、セイヨウアザミ、イナゴ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・生育初期処理でのスギナに対する効果 の確認 ・発生前での一年生雑草に対する 7.5g処理の効果について年次変動 の確認
				対象 雑草			
14. MBH-093 粒 プロピル 1.5% DCMU:3% MCP:1.5% 〔丸和パ(株)社〕	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 福岡 豊前	ねらい	多年生(科)/生育初期/土壌/家庭用	抑草期間の調査	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前~生育初期(草丈20cm以下) ・5~15g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m ² ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、セイヨウアザミ、イナゴ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・スギナに対する効果の確認 ・イナゴに対する効果の年次変動の確 認 ・生育初期での多年生(科)雑草に対 する効果の確認
				対象 雑草			
15. MBH-131 粒 プロピル 0.5% プロピル 1% 〔丸和パ(株)社〕	適用性 継続	東日本G研 福岡 筑後 J鹿児島 大隅	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用	抑草期間の調査	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・7.5~15g/m ² ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30g/m ² ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギナ、セイヨウアザミ、イナゴ等)を対象としない場合で使用 する
				対象 雑草			
	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 福岡 筑後	ねらい	一年生・多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌/家庭用	抑草期間の調査 スギナへの効果につ いて確認		継) ・生育初期処理でのスギナに対する効果 の確認
				対象 雑草			
				設計 薬量 (水取) /m ²			

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・ 別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい試験設計等		備 考	判定	判定内容	
16. MBH-132 粒 7-ホロメチル:0.5% プロピル:1% DCMU:3% [丸和パケイシカ]	適用性 継続	東日本G研 福岡 筑後 鹿見島大圃	(3)	ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他	抑草期間の調査	実・継	実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~10g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~20g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギ、セイヨウアサガオ、 ワリ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・生育初期処理でのスギに対する効 果の確認	
	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 福岡 筑後		ねらい 一年生・多年生広葉・スギ/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ				抑草期間の調査 スギナへの効果につ いて確認
17. MBH-133 粒 7-ホロメチル:0.5% プロピル:0.5% [丸和パケイシカ]	適用性 継続	東日本G研 福岡 筑後	(3)	ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他	抑草期間の調査	実	実) [一年生雑草] ・発生前 ・10~20g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草、スギナ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スギ、セイヨウアサガオ、 ワリ等)を対象としない場合で使用 する	
	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 福岡 豊前		ねらい 一年生・多年生広葉・スギ/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ				抑草期間の調査
18. MBH-141 粒 7-ホロメチル:1% 既知化合物:0.25% [丸和パケイシカ]	作用性 新規	植調研	(1)	ねらい 一年生・多年生広葉・スギ/生育初期/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ	抑草期間の調査 スギナへの効果につ いて確認	継	継) ・効果の確認	
	適用性 新規	I埼玉 新中国G研		ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他				抑草期間の調査
	適用性 新規	I埼玉 新中国G研		ねらい 一年生・多年生広葉・スギ/生育初期/土壌/ 家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ				

A. 裸地管理 (2)家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 ・ 新 規 の 別	試験担当場所 (>は試験中など (数)	ねらい、試験設計等	備考	判定	判定内容
19. MBH-142 粒 アセトフェン:0.5% プロモタ:2% 既知化合物:0.25% [丸和ベイテック]	作用性 新規	試研研	(1) ねらい 一年生・多年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤)の特 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(広葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(広葉) 全般 その他 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g、15g、20g、40g 対) ねがえ-X 雑草生育初期 10g	殺草剤の特認 多年生(科)雑草(ササ 科を除く)への効果の 確認	継	継 ・効果の確認
	適用性 新規	三重 鈴鹿 福岡 筑後 鹿児島 大隅	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(広葉) 全般 多年生(科) - 多年生(広葉) - その他 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g、7.5g、10g 対) ねがえ-X 雑草発生前 7.5g	抑草期間の調査		
	適用性 新規	J古川 埼玉 福岡 豊前	(3) ねらい 一年生・多年生(ササ)/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(広葉) 全般 多年生(科) - 多年生(広葉) 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g、15g、20g 対) ねがえ-X 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g	抑草期間の調査 スギナへの効果につい て確認		
20. MBH-143 粒 アセトフェン:1% プロモタ:3% [丸和ベイテック]	適用性 新規	三重 鈴鹿 関西G研 福岡 筑後	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(広葉) 全般 多年生(科) - 多年生(広葉) - その他 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g、7.5g、10g 対) ねがえ-X 雑草発生前 7.5g	抑草期間の調査	継	継 ・効果の確認
	適用性 新規	J古川 埼玉 福岡 豊前	(3) ねらい 一年生・多年生(ササ)/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) 全般 一年生(広葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(広葉) 全般 その他 スギナ 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g、15g、20g 対) ねがえ-X 雑草生育初期(草丈20cm以下) 10g	抑草期間の調査 スギナへの効果につい て確認		
	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 福岡	(3) ねらい スサ/生育期/土壌(株処理)/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(広葉) - 多年生(科) - 多年生(広葉) - その他 スサ 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理(株処理) 雑草生育期(草丈30cm以下) 5g/株、10g/株、15g/株 対) ねがえ-X殺草剤 雑草生育期(草丈30cm以下) 5g/株	抑草期間の調査 スサについては株径 40cm以下で試験 処理時にスサ株径の調 査		
21. SB-219 粒 アセトフェン:1% メコフプロパ Pカリウム 塩:1.5% [エス・ディー・エス・ベイテック]	作用性 新規	新中国G研	(1) ねらい ササ、スサに対する生育程度別効果 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(広葉) - 多年生(科) ササ、スサ 多年生(広葉) - その他 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(10cm以下) 20g 雑草生育初期(20cm以下) 20g 雑草生育期 (30cm以下) 20g 雑草生育期 (10cm以下) 20g	処理後60日及び90日 程度で調査	実・継	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・発生前 ・5~10g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生雑草、スサ] ・生育初期(草丈20cm以下) ・10~20g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スサ、セイヨウササゲ、ササ ゲ、イノコ、イノコ、イノコ等)を対象としない場面で使用 する
	適用性 確認	新中国G研	(1) ねらい ササ、スサ/生育期/土壌/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(科) - 一年生(広葉) - 多年生(科) ササ、スサ 多年生(広葉) - その他 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育期(30cm以下) 30g、40g、50g 対) ねがえ-X殺草剤 雑草生育期 40g	処理後120日程度で調 査	継	継 ・発生前処理でのスサに対する効果 の確認 ・生育期処理でのササ、スサに対する効 果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	試験の 種 類 新 規 の 種 別	試験担当場所 ▷は試験中など (数)	ねらい試験設計等	備 考	判定	判定内容	
22. SB-226 粒 カブチレート:1% ノブ ロップ Pカク9A塩:1% 【エス・ティー・エス・パ・イテック】	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤のみ) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) こっぱみじん 雑草生育初期(20cm以下) 15g		継	継) ・効果の確認	
	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 多年生・茎ナ/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤のみ) 対象雑草 一年生自根 - 一年生広葉 - 多年生自根 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 30g, 45g, 60g 対) こっぱみじん 雑草生育初期(20cm以下) 30g				
	適用性 新規	東日本G研 福岡 八女	(2) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) カク9A塩 雑草発生前 20g	処理後、90日程度で調査			
	適用性 新規	泉パースケルG 東日本G研 関西G研 新中国G研 福岡 八女	(5) ねらい 一年生・多年生広葉・茎ナ/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 15g, 20g, 30g 対) カク9A塩 雑草生育初期(20cm以下) 20g	処理後、90日程度で調査			
	23. SB-227 粒 カブチレート:1% アミカルブロン:0.5% 【エス・ティー・エス・パ・イテック】	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤のみ) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) こっぱみじん 雑草生育初期(20cm以下) 15g		継	継) ・効果の確認
		作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 多年生・茎ナ/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤のみ) 対象雑草 一年生自根 - 一年生広葉 - 多年生自根 全般 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 40g, 50g, 60g 対) こっぱみじん 雑草生育初期(20cm以下) 30g			
		適用性 新規	東日本G研 福岡 豊前	(2) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 10g, 15g, 20g 対) カク9A塩 雑草発生前 20g	処理後、90日程度で調査		
		適用性 新規	泉パースケルG 東日本G研 J埼玉 関西G研 福岡 豊前	(5) ねらい 一年生・多年生広葉・茎ナ/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生自根 全般 一年生広葉 全般 多年生自根 - 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) カク9A塩 雑草生育初期(20cm以下) 20g	処理後、90日程度で調査		

A. 裸地管理 (2)家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種 類 新・別	試験担当場所 (又は試験中など (数))	ねらい・試験設計等	備 考	判定	判定内容					
24.SB-228 粒 有効成分:2.5% 既知化合物:0.5% [エス・ティ・エス・パ(株)]	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草性 外)M 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g		継	(継) ・効果の確認					
	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 多年生・茎/生育初期/土壌/家庭用(殺草性 外)M 対象雑草 一年生(科) - 一年生広葉 - 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 茎+ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g								
	適用性 新規	J古川 新中國G研 福岡 筑後	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) 対/DX 雑草発生前 7.5g				処理後、90日程度で調査				
	適用性 新規	J古川 新中國G研 福岡 筑後	(3) ねらい 一年生・多年生・茎/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 茎+ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g				処理後、90日程度で調査				
	25.SB-229 粒 有効成分:2% 既知化合物:1% [エス・ティ・エス・パ(株)]	作用性 新規	植調研				(1) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草性 外)M 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g		継	(継) ・効果の確認	
		作用性 新規	植調研				(1) ねらい 多年生・茎/生育初期/土壌/家庭用(殺草性 外)M 対象雑草 一年生(科) - 一年生広葉 - 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 茎+ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g				
		適用性 新規	J古川 関西G研 福岡 豊前				(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) 対/DX 雑草発生前 7.5g				処理後、90日程度で調査
		適用性 新規	J古川 関西G研 福岡 豊前				(3) ねらい 一年生・多年生・茎/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 茎+ 設計薬量(水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対/DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g				処理後、90日程度で調査

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	試験の 種 類 新 規 の 種 別	試験担当場所 (>は試験中など (抜)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
26. SB-235 粒 カブチレート:2% アセトフェノン:0.5% 既知化合物:0.5% 【エス・デー・イー・エス・パ・イ・テック】	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤) (注1) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g		継	継) ・効果の確認
	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 多年生/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤) (注1) 対象雑草 一年生(科) - 一年生広葉 - 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 殺草剤 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) 対DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g			
	適用性 新規	東日本G研 島根	(2) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 7.5g, 10g 対) 対DX 雑草発生前 7.5g	処理後、90日程度で調査		
	適用性 新規	東日本G研 島根	(2) ねらい 一年生・多年生/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 10g, 15g, 20g 対) 対DX 雑草生育初期(20cm以下) 10g	処理後、90日程度で調査 試験地内にスギナがある場合は、合わせて評価		
27. SB-510 粒 カブチレート:4% MDBA:1.5% 【エス・デー・イー・エス・パ・イ・テック】	適用性 継続	植調研 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 一年生/生育初期/土壌/家庭用(低薬量拡大) 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(20cm以下) 5g, 10g, 15g 対) GF草退治剤 雑草生育初期(20cm以下) 10g	処理後90日程度で調査	継	継) ・一年生雑草に対する低薬量(5~15g/㎡)での効果の確認
	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研 福岡 八女	(5) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g 対) 対DX 雑草発生前 7.5g	処理後、90日程度で調査	実	(実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~20g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/㎡ ・土壌処理 [多年生(科)雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・40~60g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(ススキ、イネ等)を対象としない場面で使用する [##類:根絶効果] ・生育期(100cm以下) ・40~50g/㎡ ・土壌処理 継) ・一年生雑草に対する発生前処理での効果の確認
28. SB-5581 粒 カブチレート:2% 【エス・デー・イー・エス・パ・イ・テック】	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研 福岡 八女	(5) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用 対象雑草 一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g 対) 対DX 雑草発生前 7.5g	処理後、90日程度で調査	実	(実) [一年生雑草] ・発生前 ・5~20g/㎡ ・土壌処理 [一年生雑草、多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・20~40g/㎡ ・土壌処理 [多年生(科)雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・40~60g/㎡ ・土壌処理 注) ・大型多年生雑草(ススキ、イネ等)を対象としない場面で使用する [##類:根絶効果] ・生育期(100cm以下) ・40~50g/㎡ ・土壌処理 継) ・一年生雑草に対する発生前処理での効果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	試験の 種 類 新 規 の 別	試験担当場所 (試験中など (枚))	ねらい	試験設計 等	備 考	判定	判定内容	
29. SG-120 粒 既知化合物A:2.0% 既知化合物B:0.2% 〔住化ケリン〕	作用性 新規	植調研	(1)	ねらい	一年生・多年生広葉/発生前/土壌/家庭用 (殺草剤/777)	一年生雑草・多年生広 葉雑草に対する防除 効果を確認し、残効も 確認する。	継 ・ 継 ・ 効果の確認	
					対象 雑草			一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他
					設計 薬量 (水噴) /㎡			土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g
					作用性 新規			植調研
	対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) (全般) 多年生広葉 全般 その他 (科)						
	設計 薬量 (水噴) /㎡	土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g						
	適用性 新規	三重 鈴鹿 福岡 八女	(2)	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目)	一年生雑草の調査は 処理後45~60日まで 後発生の雑草の観察。 有用植物から離して 試験。		
	対象 雑草				一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他			
	設計 薬量 (水噴) /㎡				土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g 対) GF草退治Z粒剤 雑草発生前 10g			
	適用性 新規				東日本6研 福岡 八女		(2)	ねらい
	対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 (科)						
	設計 薬量 (水噴) /㎡	土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) GF草退治Z粒剤 雑草発生前 10g 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g						
30. SG-140 粒 既知化合物A:2.0% 既知化合物B:0.2% 〔住化ケリン〕	作用性 新規	J福岡	(1)	ねらい		一年生・多年生広葉/発生前/土壌/家庭用(殺草剤/777)		
					対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他		
					設計 薬量 (水噴) /㎡	土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g		
					作用性 新規	J福岡	(1)	ねらい
対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) (全般) 多年生広葉 全般 その他 (科)							
設計 薬量 (水噴) /㎡	土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g							
適用性 新規	J吉川 島根	(2)	ねらい	一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目)	一年生雑草の調査は 処理後45~60日まで 後発生の雑草の観察。 有用植物から離して 試験。			
対象 雑草				一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 - その他				
設計 薬量 (水噴) /㎡				土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) GF草退治Z粒剤 雑草発生前 10g				
適用性 新規				J吉川 島根		(2)	ねらい	一年生・多年生広葉(科)/生育初期/土壌/家庭用(初年目)
対象 雑草	一年生(科) 全般 一年生広葉 全般 多年生(科) - 多年生広葉 全般 その他 (科)							
設計 薬量 (水噴) /㎡	土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) GF草退治Z粒剤 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g							

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類・種 の別	試験担当場所 への試験中など (数)	ねらい・試験設計等	備考	判定	判定内容
31. SG-150 粒 既知化合物A:3.0% 既知化合物B:0.2% [住化ケリーン]	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生・多年生広葉/発生前/土壌/家庭用 (殺草剤/外7M) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g	一年生雑草・多年生広葉雑草に対する防除効果を確認し、殺効も確認する。	-	(作用性)
	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生・多年生・スギナ/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤/外7M) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 (全般) 多年生広葉 全般 その他 (スギナ) 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g	多年生仔稻雑草・スギナが試験区内に発生した場合は調査する。		
32. SG-170 粒 既知化合物A:2.0% 既知化合物B:0.2% 既知化合物C:1.0% [住化ケリーン]	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 一年生・スギナ/発生前/土壌/家庭用 (殺草剤/外7M) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 - その他 (スギナ) 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 20g	スギナが試験区内に発生した場合は調査する。	雑	雑 ・効果の確認
	作用性 新規	J福岡	(1) ねらい 一年生・多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌/家庭用(殺草剤/外7M) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 全般 その他 (スギナ) 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g	スギナが試験区内に発生した場合は調査する。		
	適用性 新規	泉ハークワンGC 福岡 豊前	(2) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 5g, 10g, 15g 対) わがトップ DX 雑草発生前 5g	一年生雑草の調査は処理後45-60日まで、後発生の雑草の観察。有用植物から離して試験。		
	適用性 新規	泉ハークワンGC 関西G研	(2) ねらい 一年生・多年生広葉・スギナ/生育初期/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 全般 その他 (スギナ) 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 20g, 30g, 40g 対) わがトップ DX 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15g	一年生雑草・多年生広葉雑草の調査は処理後60-90日まで。その後120日くらいまで観察。効果発現までの日数を観察。スギナが発生した場合は調査。有用植物から離して試験。		
33. P ¹ ワタ41.5 粒 P ² ワタ4:1.5% [丸和ハイクワール]	適用性 新規	J埼玉 福岡 豊前 J鹿児島大隅	(3) ねらい 一年生/発生前/土壌/家庭用(初年目) 対象雑草 一年生仔稻 全般 一年生広葉 全般 多年生仔稻 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 (水取) /㎡ 土壌処理 雑草発生前 7.5g, 10g, 15g 対) 草退治V 雑草発生前 10g	抑草期間の調査	実・雑 従来どおり	[多年生広葉雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・30~50g/㎡ ・土壌処理 雑 ・一年生雑草に対する発生前処理での効果の確認

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	試験の 種・重 新・羅 の 別	試験担当所 ▷は試験中など (数)	ねらい試験設計等	備考	判定	判定内容	
34. HAT-104 液 ハチノソノ0.4% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 継続	泉パークランドGC J埼玉 香川 府中	(3)	ねらい	一年生/生育期/茎葉/家庭用	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	実・継 実) [一年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・1020~40m ² /m ² (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・10~80m ² /m ² (希釈せずそのまま散布) ・茎葉兼土壌処理 注) ・大型多年生雑草(スサ、セイヨウアザミナガ、イカリ等)を対象としない場面で使用する 継) 一年生雑草に対する10m ² 処理での効果の確認 ・スサに対する効果の確認。
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) - その他 -		
35. HAT-402 液 グリスホトイワロビ6アジ 塩:20.0% ハチノソノ:6.0% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 新規	J埼玉 新中国G研	(2)	ねらい	一年生/生育期/茎葉/家庭用(初年目)	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	継 継) ・効果の確認
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) - その他 -		
36. HAT-403 液 グリスホトイワロビ6アジ 塩:1.0% ハチノソノ:0.3% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 新規	J埼玉 新中国G研	(2)	ねらい	一年生/生育期/茎葉/家庭用(初年目)	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	継 継) ・効果の確認
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) - 多年生(葉) - その他 -		
37. HAT-404 液 グリスホトイワロビ6アジ 塩:1.0% ハチノソノ:0.3% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 新規	J埼玉 新中国G研	(2)	ねらい	一年生・多年生・スサ/生育期/茎葉兼土壌/家庭用(初年目)	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	継 継) ・効果の確認
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スサ		
38. HAT-405 液 グリスホトイワロビ6アジ 塩:1.0% ハチノソノ:0.3% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 新規	J埼玉 新中国G研	(2)	ねらい	一年生・多年生・スサ/生育期/茎葉兼土壌/家庭用(初年目)	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	継 継) ・効果の確認
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スサ		
39. HAT-406 液 グリスホトイワロビ6アジ 塩:1.0% ハチノソノ:0.3% 〔保土谷ワグロテック〕	適応性 新規	J埼玉 新中国G研	(2)	ねらい	一年生・多年生・スサ/生育期/茎葉兼土壌/家庭用(初年目)	効果の発現日、茎葉処理効果の完成時での調査	継 継) ・効果の確認
				対象雑草	一年生(科) 全般 一年生(葉) 全般 多年生(科) 全般 多年生(葉) 全般 その他 スサ		

A. 裸地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類・種 別	試験担当場所 <>は試験中など (数)	ねらい、試験設計 等	備考	判定	判定内容
37. HAT-412 液 アセフェン 10.0% MCPP 20.0% [保土谷/アロテック]	適用性 新規	泉パナソニックGC 東日本G研 香川 府中	ねらい 一年生広葉・多年生広葉・スギナ/生育初期/ 茎葉/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 全般 多年生(株) - 多年生広葉 全般 その他 スギナ 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 2.0mL <50mL>, 2.0mL <100mL>, 4.0mL <50mL> 対) アセフェン液剤 雑草生育初期 2.0mL <200mL>	調査は処理後45～60 日 有用植物から離して 試験	継	継) ・効果の確認
	適用性 新規	泉パナソニックGC 新潟 畜産研 新中国G研	ねらい 一年生・多年生/生育初期/茎葉/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 4.0mL <50mL>, 4.0mL <100mL>, 8.0mL <50mL> 対) アセフェン液剤 雑草生育初期 3.0mL <200mL>	調査は処理後45～60 日 有用植物から離して 試験		
38. MHI-096E 乳 ベノラフェン酸 2.5% [丸和/イナカガ]	適用性 継統	東日本G研 植調研 新中国G研 1福岡	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 100mL <希釈せずそのまま散布> 150mL <希釈せずそのまま散布> 対) ベノラフェン 雑草生育期(草丈30cm以下) 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の 完成時の調査	実	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・100～150mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 [コケ類] ・生育期 ・100～150mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理
	適用性 継統	泉パナソニックGC 東日本G研 1埼玉 1福岡	ねらい コケ類/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 - 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 コケ類 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 コケ生育期 100mL <希釈せずそのまま散布> 150mL <希釈せずそのまま散布> 対) ベノラフェン コケ生育期 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の 完成時の調査 ビニコケを含めたコケ類 での効果確認		注) ・大型多年生雑草(ススキ、セイヨウササゲ等、 イナリ等)を対象としない場面で使用 する
	適用性 新規 (H26)	東日本G研 1福岡	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 100mL <希釈せずそのまま散布> 150mL <希釈せずそのまま散布> 対) ベノラフェン 雑草生育期(草丈30cm以下) 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果発現時、効果の完 成時の調査を行う。		
	適用性 新規 (H25)	東日本G研 1福岡	ねらい コケ類/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 - 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 コケ類 設計 薬量 <水量> /㎡ 茎葉処理 コケ生育期 100mL <希釈せずそのまま散布> 150mL <希釈せずそのまま散布> 対) ベノラフェン コケ生育期 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果発現時、効果の完 成時の調査を行う。 ビニコケを含めたコケ類 での効果確認。		

A. 渾地管理 (2) 家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	試験の 種類・種 別	試験担当場所 ▷は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備考	判定	判定内容
39. MBH-098E 乳 ベネコロン酸30% [丸和パ(株)社]	適用性 継続	東日本G研 植調研 新中国G研 J福岡	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 6.7mL<100mL>, 6.7mL<150mL>, 10mL<100mL> 対) ゼンジバウ 雑草生育期(草丈30cm以下) 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の 完成時の調査	実	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・生育期(草丈30cm以下) ・6.7~10mL(100~150mL)/㎡ ・茎葉処理 [コケ類] ・生育期 ・6.7~10mL(100~150mL)/㎡ ・茎葉処理 注) ・大型多年生雑草(スズ、セイヨウワサナ、 イドリ等)を対象としない場合で使用 する
	適用性 継続	東日本G研 東日本G研 J埼玉 J福岡	ねらい コケ類/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 - 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 コケ類 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 コケ生育期 6.7mL<100mL>, 6.7mL<150mL>, 10mL<100mL> 対) ゼンジバウ コケ生育期 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の 完成時の調査 ゼンジバウを含めたコケ類 での効果確認		
	適用性 新規 (H25)	東日本G研 J福岡	ねらい 一年生・多年生/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 6.7mL<100mL>, 6.7mL<150mL>, 10mL<100mL> 対) ゼンジバウ 雑草生育期(草丈30cm以下) 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果発現時、効果の完 成時の調査を行う。		
	適用性 新規 (H25)	東日本G研 J福岡	ねらい コケ/生育期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 - 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 コケ類 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 コケ生育期 6.7mL<100mL>, 6.7mL<150mL>, 10mL<100mL> 対) ゼンジバウ コケ生育期 150mL <希釈せずそのまま散布>	効果発現時、効果の完 成時の調査を行う。 ゼンジバウを含めたコケ類 での効果確認。		
40. MBH-124 乳 グリホサートイソプロピレート77% 塩:1% ベネコロン酸:2% [丸和パ(株)社] (平成26年度から「液」 を「乳」へ表記変更)	適用性 継続	J埼玉 新中国G研 J福岡	ねらい 一年生・多年生/生育初期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生(株) 全般 一年生広葉 全般 多年生(株) 全般 多年生広葉 全般 その他 - 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15mL <希釈せずそのまま散布> 20mL <希釈せずそのまま散布> 30mL <希釈せずそのまま散布> 対) 草退治ノコ 雑草生育初期(草丈20cm以下) 15mL <希釈せずそのまま散布>	効果の発現時、効果の 完成時の調査	実・継 実	実) [一年生雑草、多年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・15~30mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 [一年生雑草、多年生雑草、スズ] ・生育期(草丈30cm以下) ・50~150mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) ・大型多年生雑草(スズ、セイヨウワサナ、 イドリ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・生育初期処理での効果の確認
	適用性 新規	J埼玉 関西G研	ねらい ワズ/生育期/茎葉/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生(株) - 一年生広葉 - 多年生(株) - 多年生広葉 - その他 ワズ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 ワズ 生育期(草丈100cm程度) 100mL <希釈せずそのまま散布> 150mL <希釈せずそのまま散布> 対) カンディッシュ マックスコード ワズ 生育期(草丈100cm程度) 1mL <100mL>	効果の発現時、効果の 完成時の調査 専用ノコで散布	実・継 従 来 ど お り	実) [一年生雑草、多年生雑草、スズ] ・生育期(草丈30cm以下) ・50~150mL/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) ・大型多年生雑草(スズ、セイヨウワサナ、 イドリ等)を対象としない場合で使用 する 継) ・生育初期処理での効果の確認 ・生育期処理でのワズに対する効果の 確認

A. 裸地管理 (2)家庭用

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	試験の 種 類 新・ 類 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (枚)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
42. MBH-144 乳 剤 グリホサートイソプロピルアミン 塩:1% ヘラコロン酸:0.7% 既知化合物:0.05% 【丸和バ イケイカキ】	作用性 新規	植調研	(1) ねらい 一年生・多年生・スギノ/生育期/茎葉兼土壌 /家庭用(殺草スベ トラム) 対象 雑草 一年生仔苗 全般 一年生広葉 全般 多年生仔苗 全般 多年生広葉 全般 その他 様々 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 20ml, 40ml, 70ml, 100ml.<希釈せずそのまま散布 (対) カイハス 雑草生育期(草丈30cm以下) 30ml.<希釈せずそのまま散布	殺草スベ トラムの確認、 散布量別残効期間の 確認 専用スベ トラムで散布	継	継) ・効果の確認
	適用性 新規	新中国G研 福岡	(2) ねらい 一年生・多年生・スギノ/生育期/茎葉兼土壌 /家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生仔苗 全般 一年生広葉 全般 多年生仔苗 全般 多年生広葉 全般 その他 様々 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉兼土壌処理 雑草生育期(草丈30cm以下) 40ml, 70ml, 100ml. (対) カイハス 雑草生育期(草丈30cm以下) 30ml.<希釈せずそのまま散布	効果の発現時、効果の 完成時の調査、残効期 間の調査 専用スベ トラムで散布		
43. SB-927 EW ドナリモチ:5% デシメチル:0.5% 【エス・デー イー・エス バ イケイ カキ】	適用性 継続	東日本G研 J千葉 新中国G研 香川 府中 福岡 筑後	(5) ねらい 一年生・多年生・スギノ/生育初期/茎葉/家庭用 対象 雑草 一年生仔苗 全般 一年生広葉 全般 多年生仔苗 全般 多年生広葉 全般 その他 様々 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(20cm以下) 75ml.<希釈せずそのまま散布> 100ml.<希釈せずそのまま散布> 150ml.<希釈せずそのまま散布> ワシバ 雑草生育初期(20cm以下) 150ml.<希釈せずそのまま散布>	接触型の除草剤なの で、雑草にむらなく散 布する。 処理後7-10日程度で 調査を行う。 可能であれば処理1日 後の調査&20日程度ま で経過観察を行う。	実・継	継) [一年生雑草、多年生雑草] ・生育初期(草丈20cm以下) ・100~150ml/㎡ (希釈せずそのまま散布) ・茎葉処理 注) ・大型多年生雑草(スギノ、イカリソウ、イカリヤブ等)を対象としない場面で使用する
	適用性 継続	泉バ ー7792GC 東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研	(5) ねらい 一年生・多年生・スギノ/生育初期(草丈10cm以 下)/茎葉/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生仔苗 全般 一年生広葉 全般 多年生仔苗 全般 多年生広葉 全般 その他 様々 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 雑草生育初期(10cm以下) 50ml.<希釈せずそのまま散布> 75ml.<希釈せずそのまま散布> (対) ワシバ 雑草生育初期(10cm以下) 150ml.<希釈せずそのまま散布>	接触型の除草剤なの で、雑草にむらなく散 布する。 処理後7-10日程度で 調査を行う。 可能であれば処理1日 後の調査&20日程度ま で経過観察を行う。		継) ・生育初期(草丈20cm以下)処理での スギノに対する効果の確認 ・生育初期(草丈20cm以下)処理での 薬量75ml/㎡における効果の確認 ・生育初期(草丈10cm以下)処理での 効果の確認 ・コナリモチ科雑草に対する効果の年次 変動の確認
	適用性 継続	東日本G研 J埼玉 関西G研 新中国G研 福岡 八女	(5) ねらい コナリ/生育期/茎葉/家庭用(初年目) 対象 雑草 一年生仔苗 - 一年生広葉 - 多年生仔苗 - 多年生広葉 - その他 コナリ 設計 薬量 (水量) /㎡ 茎葉処理 コナリ生育期 75ml.<希釈せずそのまま散布> 100ml.<希釈せずそのまま散布> 150ml.<希釈せずそのまま散布> (対) ワシバ 雑草生育期 150ml.<希釈せずそのまま散布>	接触型の防除剤なの で、コナリにむらなく散 布する。 処理30日後程度で調 査を行い、60日程度ま で経過観察を行う。		

B. 緑地維持 (1)抑草

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種 類 新・ 類 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (枚)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
1. NGR-1101 液 7%アトリノール:48.1% 【日本農業】	マテバシイ	適用性 継続	埼玉 森林緑化 研 林業	(2) ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 設計 薬量 (水量) /㎡ 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹木新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔	・専用処理機を用いて樹 幹に直接注入する。 ・樹木の幹周り7~10cm 間隔で、一穴当たり1ml を樹幹注入する。 ・可能であれば幹周り 40cm程度(以上)の樹木 を選択して試験を行う。 ・伸長抑制程度の調査対 象新梢は高位(地上3m程 度以上)とする。	継	継) ・効果、葉害の確認
	イカリ	適用性 新規	東京	(1) ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 設計 薬量 (水量) /㎡ 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹木新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔			
	アラカス	適用性 新規	東京	(1) ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 設計 薬量 (水量) /㎡ 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹木新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔			

B. 緑地維持 (1) 抑草

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	試験の 種・類 新・雜 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
1. NGR-1101 液 つづき	シラカ	適用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (2年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹本新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔	本年の新梢伸長抑制程度、樹高の調査。		
	クスノキ	適用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (2年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹本新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔			
	カシノ イブキ	適用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (2年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹本新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔			
	ミズハ バク	適用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (2年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 樹本新梢伸長期 1ml/穴、幹周り7cm間隔 1ml/穴、幹周り10cm間隔			
	シラカ	作用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (3年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 1ml/穴、幹周り10cm間隔 樹本新梢伸長期開始前(3月上旬) 樹本新梢伸長期開始期(3月下旬) 樹本新梢伸長期 (4月下旬)			
	マツバ シ	作用性 雑草	福岡 林業 (1)	ねらい 新梢伸長抑制/樹幹注入 (3年目効果の確認) 樹幹直接注入(専用器具使用) 1ml/穴、幹周り10cm間隔 樹本新梢伸長期開始前(3月上旬) 樹本新梢伸長期開始期(3月下旬) 樹本新梢伸長期 (4月下旬)			
2. SL-950 乳 ニコスフラン:4% 〔石原産業 *石原バ ｲｷ(ｲﾝｽ)〕	緑地管理	適用性 雑草	埼玉 関西G研 新中国G研 (3)	ねらい 草丈抑制による刈り込み軽減効果 (散布水量拡大) 薬液処理 雑草生育期又は刈込再生期(草丈30cm以下) 0.1ml <100ml> 0.1ml <200ml> 0.15ml <200ml>	・展着剤は不要 ・調査は処理後60～75日 後まで ・多年生(科雑草優占地 で試験を行う。	実・雑	実) [多年生雑草: 草丈抑制による刈 取軽減] ・生育期または刈取後再生期 (草丈30cm以下) ・0.1～0.15ml<100～200ml>/㎡ ・茎葉処理 注) ・科雑草優占地で使用する。 雑) ・草種と効果の確認 ・散布水量200ml/㎡での効果の年次 変動の確認

B. 緑地維持 (2) 特定植生の維持

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名	試験の 種・類 新・雜 の 別	試験担当場所 ○は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備 考	判定	判定内容
1. BEH-507 ｱｯﾌﾟﾙ ｲﾝｼﾞﾝﾌﾞﾗﾝ:19.1% 〔ﾊﾞｲｵﾌｫｯﾌﾟ ﾀｲﾝｽ〕	セネビ ドｸﾞﾗｽ	適用性 雑草	植調研 J埼玉 新中国G研 (岡山, 広島) J福岡 (5)	ねらい セネビドｸﾞﾗｽ生育期/一年生/発生前/土壌 対象 一年生(科) 全殺 一年生広葉 全殺 多年生(科) 全殺 多年生広葉 全殺 その他 全殺 設計 薬量 (水液) /㎡ 土壌処理 雑草発生前、セネビドｸﾞﾗｽ生育期 0.02ml <100ml>, 0.02ml <200ml>, 0.05ml <100ml> 対) シバケンDF 雑草生育初期、セネビドｸﾞﾗｽ生育期 0.02g <100ml>	処理後30, 60, 90日 程度の調査 セネビドｸﾞﾗｽ種子 の播種前後や張り 芝前後での試験は 控える。	実	セネビドｸﾞﾗｽの維持 [一年生雑草] ・セネビドｸﾞﾗｽ生育期、雑草発生前 ・0.02～0.05ml<100～200ml>/㎡ ・土壌処理
	セネビ ドｸﾞﾗｽ	倍量薬害 新規	J埼玉 J福岡 (2)	ねらい セネビドｸﾞﾗｽ生育期/倍量薬害 対象 一年生(科) 全殺 一年生広葉 全殺 多年生(科) 全殺 多年生広葉 全殺 その他 全殺 設計 薬量 (水液) /㎡ 土壌処理 雑草発生前、セネビドｸﾞﾗｽ生育期 0.05ml <100ml>, 0.1ml <100ml>	展着剤不要		

B. 緑地維持 (2) 特定植生の維持

薬剤名 有効成分および 含有率(%) 【委託者】	作物名	試験の 種 新・種 の 別	試験担当場所 <>は試験中など (数)	ねらい・試験設計 等	備考	判定	判定内容
2. HAT-213 粒 DCBN:2.0% 【保土谷アグロテック】	センビードグラス	適用性 継続	【埼玉 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 センビードグラス播種時 7.5g, 10g, 15g	最終調査は処理後 60日～90日程度	実・雑	【実】センビードグラスの維持 【一年生仔科雑草】 ・センビードグラス播種後、雑草発生前 ・15g/㎡ ・土壌処理 【一年生広葉雑草】 ・センビードグラス播種後、雑草発生前 ・7.5～15g/㎡ ・土壌処理 【一年生雑草】 ・センビードグラス播種後、雑草発生前 ・7.5～15g/㎡ ・土壌処理 【一年生仔科雑草】 ・センビードグラス生育期、 雑草生育初期(草丈20cm以下) ・20g/㎡ ・土壌処理 【一年生広葉雑草】 ・センビードグラス生育期、 雑草生育初期(草丈20cm以下) ・10～20g/㎡ ・土壌処理 【雑】 ・一年生仔科雑草発生前7.5g、10g処理 での効果の確認 ・一年生仔科雑草生育初期10g/㎡、 15g/㎡処理での効果の確認
3. HW-T62 水和 DCBN:50.0% 【保土谷アグロテック】	センビードグラス	適用性 継続	【埼玉 新中国G研 J福岡	(3) ねらい 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 センビードグラス播種後 0.25g <200ml> 0.5g <200ml> 0.75g <200ml>	最終調査は処理後 60日～90日程度	実・雑	【実】センビードグラスの維持 【一年生仔科雑草】 ・センビードグラス播種後、雑草発生前 ・0.25～0.75g<200ml>/㎡ ・土壌処理 【一年生広葉雑草】 ・センビードグラス播種後、雑草発生前 ・0.5～0.75g<200ml>/㎡ ・土壌処理 【一年生雑草】 ・センビードグラス生育期、 雑草生育初期(草丈20cm以下) ・0.5～1.0g<200ml>/㎡ ・土壌処理 【雑】 ・一年生広葉雑草発生前0.25g/㎡ <200ml>、一年生仔科雑草発生前 0.5g<200ml>処理での効果の確認
4. RGH-1301 顆粒水和 ヒロキシルホリン:85.0% 【理研ケリン】	センビードグラス	作用性 新規	植調研 J福岡	(2) ねらい 対象 雑草 一年生仔株 - 一年生広葉 - 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 センビードグラス播種直後 0.075g <100ml>, 0.2g <100ml> センビードグラス萌芽期 0.075g <100ml>, 0.2g <100ml> センビードグラス生育期 0.075g <100ml>, 0.2g <100ml> 対) 一任	調査は処理60～90 日後 試験はセンビードグラスの播種直後、萌芽期、生育期で実施	雑	【雑】 ・効果の確認
	センビードグラス	適用性 新規	植調研 【埼玉 新中国G研	(3) ねらい 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前 センビードグラス生育期 0.075g <100ml> 0.075g <200ml> 0.2g <100ml> 対) 一任 雑草発生前 センビードグラス生育期	調査は処理60～90 日後 センビードグラス種子の播種前後や張芝前後での散布は控える。		
	センビードグラス	適用性 新規	植調研 【埼玉 新中国G研	(3) ねらい 対象 雑草 一年生仔株 全般 一年生広葉 全般 多年生仔株 - 多年生広葉 - その他 - 設計 薬量 <水量> /㎡ 土壌処理 雑草発生前期 センビードグラス生育期 0.075g <100ml> 0.075g <200ml> 0.2g <100ml> 対) 一任 雑草発生前期 センビードグラス生育期	調査は処理60～90 日後 センビードグラス種子の播種前後や張芝前後での散布は控える。		